

こんぺいとう通信

2009

6

教室のみなさん、こんにちは (^^)J
 どうもお天気の悪い日が続くなあと思っていたら、
 いつの間にか梅雨入りしていたのですね。

さて、いろはパソコン教室がスタートしてから5年
 以上が過ぎました。“いろは”の前身の「ミップスパ
 ソコンスクール」の頃も含めると、教室を通じてこ
 れまでに300名近くの方たちとお知り合いになる
 ことができました。その中には、ほんの1回限りの
 お付き合いだった方もいらっしゃるれば、もう8年以
 上もお付き合い頂いている方たちもいらっしゃいま
 す。そのお一人お一人が私にとってはかけがえのな
 い方たちですが、中でもとりわけ忘れ得ない方々が
 いらっしゃいます。だいぶ時が過ぎ、もうご紹介し
 ても差し支えないであろう方のことを、今回懐かし
 く思い出しながら書かせていただこうと思います。

 ヨシエさんが教室にご入会されたのは、今からちょ
 うど7年前のことになります。

「この歳で初めてなんですけど、私にもできます
 か？」と教室を訪ねていらしたヨシエさんは、私の
 母と同じぐらいの年恰好のご婦人でした。とても真
 面目そうな方だなあ、という印象を受けたのをよく
 覚えています。その印象通り、ヨシエさんのパソコ
 ンへの取り組みはとても熱心なものでした。ワード
 の初球のテキストから始められましたが、テキスト
 の課題に一生懸命に取り組まれ、一つの課題が終わ
 ると「他にプリントはありませんか」とおっしゃる
 のが常でした。お勤めもされていましたが、特にお
 仕事でパソコンを使うということではなかったよう
 です。むしろその分、つまりパソコンが純粋な遊び
 道具だったからこそ、楽しく学んでいらっしゃる
 といった様子でした。

ただ、お仕事が忙しくて、なかなか思うように受講

の日程を取れないのが残念だったようです。

ある時、「来月も仕事が忙しくて、あまり来れない
 んです…」とおっしゃるので、私も気を遣ったつも
 りで「お忙しいでしょうし、都合のつかないときは
 無理にいらっしゃらなくてもいいですよ。」と申し
 上げたところ、「いいえ、私は来たいんですっ！」と
 強く言われたことがあったほどでした。

 さて、お仕事の都合で2カ月ほどお休みされていた
 冬のある日、久しぶりにヨシエさんからご予約の電
 話が入りました。今度の受講では「はがきにデジカ
 メの写真を入れたい」という、かねてからの夢を叶
 えられるということで、ヨシエさんも私も、久々の
 受講の日を楽しみにしていました。

そして忘れもしない12月5日、当日のお約束の時
 間になりましたが、ヨシエさんはお見えになりませ
 ん。どうしたのかなと心配していると、しばらくし
 て教室の電話が鳴りました。

「主人が大変なことになってしまって…」

ヨシエさんからでした。また連絡しますと言ったま
 ま、慌ただしく電話が切れました。

 それから一月半が過ぎた頃、ヨシエさんからメール
 が届きました。受講予定だったあの日、ご主人様が
 急逝されたとのことでした。いきさつについては一
 切書かれていませんでした。ただそこには、ご自身
 を責めるような文面が綴られていて、読んでいて胸
 が潰れるような思いがしました。メールの最後には、
 「もう少し落ち着いたら、またお願いしたいと思っ
 ています」と書かれていました。けれどもそれから
 ヨシエさんとお目にかかることはありませんでした。

 ヨシエさん、お元気でいらっしゃいますか？
 どうかお仕合わせでいらしてくださいね…。

